

# 見てきました税金のムダづかい



東京湾に巨大恐竜現れる！、背景は一千億円を超える工事中の若洲大橋

## 首都が一部の大企業に喰い荒らされる！

### 「消費税をなくす東京の会」ウォッチングツアーに47人が参加

一部大企業が鉄とコンクリート  
トを湯水のように使って……  
参加者、驚きの連続……

内各地から47名が参加、首都東京が石原都政と一部大企業・財界のあくなき利潤追及によって喰い荒らされて行くことを目のあたりにしました。

消費税をなくす東京の会は2月11日、税金のムダづかいウォッチングツアーを行いました。説明は元共産党都議団事務局次長の末延さんと都職労港湾支部の矢野さん、市川さんをお願いしました。

当日はあいにく雪模様の天候でしたが都

### 許せません環境破壊と無謀な住民追い出しの外郭環状道路計画

練馬区大泉の関越道から世田谷宇

奈根の東名高速までをつなぐ全長16キロを地下40メートルの長大なトンネルで、7区市を貫通させようとする世界でも例のないといわれる総事業費2兆円（地上部道路とあわせ約1兆1億円超）の外環道路計画。

66年都市計画決定、70年建設大臣

「地元の条件が整うまでは」と凍結宣言、99年石原知事が道路専用地下化にすると表明。国土交通省凍結解除。その後、石原知事は「地上部道路（外環2）もつくる」と住民をだまし討ち。市民は外環道路計画の問題を明らかにし、市民意思を反映し問題解決をめざして07年に発足、市民による外環道路問題連絡会・三鷹

を結成して運動を続けてきました。

情報通信目的で建設されたテレコムセン

ター、光ファイバーの発達で使われ

なくなり都職員の研修室に。ムダの見本。

▼首都高速3号線から中央環状新宿線に

入る渦巻き高速道の大橋ジャンクション、

地下高速道から地上4階一気に合流する

自動車道走って目を回すほどビックリ。

▼武蔵野・吉祥寺の外郭環状道路計画地

で、住宅密集地を眺めて三鷹市の中央ジャンクション計画地へ。

▼市民による外郭環状道路問題を考える



外郭環状道路問題を考える会のみなさんの説明会

### 東京の空は狭くなるいっぽう

ムダづかいウォッチングツアーに参加して

江戸川

河野ゆりえ

「消費税をなくす東京の会」主催のバスツアーに参加しました。「都市再生」で巨大開発進行中の丸の内・大手町・有楽町地域、築地と豊洲、有明・青海などの臨海副都心開発地域、地下高速道路の中央環状品川線、外環道予定地など、フルコースの1日でした。大手ゼネコンと一部大企業のための超高層ビル建設は、石原都政のもとで拍車がかかりました。東京の空は狭くなる一方です。税金を投入して立派なビルを建ち上げても、入居者がいない臨海副都心開発。一つのビルの建設費が1000億円を超えたと聞いて、参加者から溜め息が出ました。地下40mの大深度に高速道路を通し、合わせて地上にも大型道路建設が計画されている外環道地域では、地元の皆さんのお話を聞きました。都内でも貴重な湧水池が連なっているこの

### 「税と社会保障」学習会

- とき＝3月18日（金）PM6・30
- ところ＝東京土建本部「けんせつプラザ」5F
- 講師＝山家悠紀夫先生（暮らしと経済研究室長）
- 注意＝消費税廃止東京各界連絡会怒りの4・1行動への企画です。連絡会へは「消費税をなくす会」も団体加盟しています。誘い合わせ参加しましょう

地に、地下高速道路をつくったら、大変な自然環境破壊になる、と具体的に説明していただきました。なにより、説得力があったのは、税金の使い方の大間違いの話。外環道には「1m1億円の建設費がかかる」というのは有名な話。50m分で、世界中のエイズ感染症の子どもの命が救え、670m分で全国2万人の保育園待機児を解消できるとのこと。多数の人が必要と思っていない地下高速道路づくりに税金を使うより、子ども達や困っている人のために使うよう世の中を良くしたい、と思いませんか。それにしても大橋ジャンクションから地下高速に入る時は、ぐるぐる巻きの道を走り降りるようで怖かったです。私は、あそこを運転はしたくありません。（この稿はネットの河野さんのブログから本人の了解を得て転載させていただきました）



## 菅首相と与謝野経済担当相に

# 消費税増税を即時中止を求める

「消費税をなくす会」は2月9日、全国の常任世話人が、菅首相と与謝野経済財政担当相宛ての「消費税増税計画の即時中止を求める要望書」を内閣府に手渡し、

「国民の暮らしも中小企業経営も苦難の状況に追い込まれている。そのような時に増税は絶対認められない。大企業に行き過ぎた減税を見直し、ただちに増税を中止する」ことを求めました。

## 消費税各界連絡会は 16日署名提出行動

「消費税をなくす会」も構成団体として参加する「消費税廃止各界連絡会」は、2月16日国会で全国から結集した代表がこの日集まった8万8千名分の署名を提出しました。この中には東京の皆さんの宣伝署名の努力の結晶も含まれています。一千万人突破目前です。引き続き宣伝署名で頑張りましょう。



## 草の根から 旺盛な宣伝

### 各地で 増税計すな!

菅首相が「政治生命をかけて消費税増税を」と叫んでから各地の署名が2倍から3倍に増加、「負けてたまるか!」と宣伝・署名への参加者も増えているのが特徴です。通信にこめられた寒さをはね返すに取り組みを紹介します。



▼杉並(左) 〓 スーパー方南サミツ



ト前で買い物客に訴え。「これ以上増税はごめん」と33名が署名。

▼大田(右) 〓 2月13日毎年恒例の池上梅園で宣伝・署名行動。11名参加、28名入会、35名の署名が寄せられました。

▼八王子(下右) 八王子駅北口。すぐ前の交番のおまわりさんへ伺いませでした。

▼JR巣鴨駅 〓 (下左) 1月24日全国と東京の会定例宣伝。最近にない68筆の署名がよせられました。



▼板橋の会(右) 〓 志村3丁目駅前13名が参加、31筆の署名。

▼葛飾 〓 (左) 京成青戸駅、20人の参加で30分の宣伝で29筆の署名は新記録です



消費税をなくす八王子の会は、消費税の導入直後に立ち上げられ、今日まで細々とでも、活動が続いてきました。その最も大きな要因は、当時の発起人の一人、鳥羽幸雄さんの「執念」にあったと思います。

昨年12月3日、87歳で帰らぬ人となった鳥羽幸雄さんは、手押し車にすがってでも宣伝に参加し、自分の言葉で訴えないで



マイクで訴える鳥羽さん

## 鳥羽幸雄さんの「執念」

### 消費税をなくす八王子の会事務局・東京の会常任世話人 野崎 清

宣伝の時には、なくす会の入会署名を必ず机の上に置いて、入会を呼びかけたり、メンバーに参加して入会署名を集めたり、「三人以上になったら地域の会を作ってもらって、八王子の隅々

と協力を申し出たら、毎月の宣伝で荷物を運ぶだけではなく、市内の会員の家を回って「パンフレット」を買ってもらったり、「東京の会の事務所世話人会があるんで車で運んでくれる？」

など頼まれて安易に引き受けたりする内に、いつのまにか「学習会」や「総会」の計画に参加して、ついには事務局に引きずり込まれてしまいました。鳥羽さんは、擦染の職人であ

にまでなくす会を広げるんだ」と口癖のように言っていました。私は、つい最近、身体が思うように動かなくなつた鳥羽さんの手足になろうと思ひ「荷物を運ぶくらいのことならいいよ」

た私が、急に八王子のなくす会の運営を任されたようになって戸惑っているところです。「鳥羽さんはうまく後継者を押しつけて旅立ったな」と、ちょっと悔しくなるときもありますが、「折角鳥羽さんが見込んでくれたのだから頑張らなくては」と思ったりしています。

「二人だけになつても宣伝は必ずやる。でも一人でも多くのの人に参加してもらって賑やかにやろう」と考え、毎月参加呼びかけの「はがき」を20人に送って取り組んでいます。



## CHIIHIRO CALENDAR

### いわさきちひろカレンダー

世界中のこども みんなに  
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。



いわさきちひろ作品普及会

